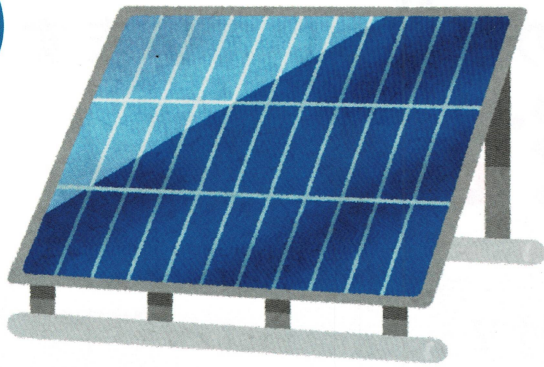




エコタウン
だより
2023.7月号



地球温暖化について考えよう

定員になり締め切りしました

ソーラーオールゴールを 作ろう！

日程

2023年 8月 6日(日)

時間

13:00～15:00

会場

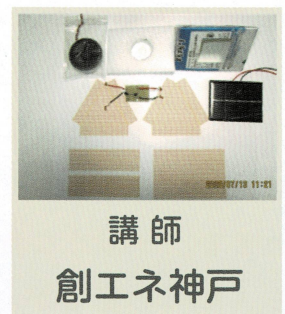
春日台地域福祉センター
西区春日台4-5

定員

20名

持ち物

参加費100円・カラーマジック
・スティックのり



講師
創エネ神戸

好きな絵を描いて
”夏休みの宿題”に
なるといいな

申込
方法

☎078-961-4888

e-mail : harueco.45@gmail.com

【受付時間】
09:00～17:00
【担当】 東山・中篤



みんなでいっしょにかんがえてみようよ!

わたしが使ったプラスチックごみで

海の生きものが傷ついています

プラスチックごみを減らそう!

え!? 海には、プラスチックだらけ?

ぼい捨てされたプラスチックごみは、やがて風や雨で川に流され、海に流れ出ます。このように流れ出た海の中のプラスチックの重量は、2050年には、魚の重量を超えと言われています。



©UN World Oceans Day

海の生きものがピンチに!

海に流れ出たプラスチックごみが原因で、海で暮らす生きものにたくさんの問題が起きています。餌と間違えて食べてしまい、おなかの中がプラスチックごみでぎっしりいっぱいになり、また、ごみがひっかり動けなくなることも。

マイクロプラスチックってなあに?

紫外線や海の流れなどにより砕かれ、5ミリより小さくなったプラスチックを「マイクロプラスチック」と呼びます。マイクロプラスチックを魚などが食べ、大きな魚がそれらを食べて、マイクロプラスチックにくっついた有害物質が濃縮されます。このような食物連鎖により、海の生きものや私たち人間への影響が心配されています。



ペットボトルが、紫外線や海の流れなどで劣化し、固くポロポロになります。



一見きれいな砂浜も、目を凝らしてよく見ると、細かく砕かれたプラスチックの破片がたくさん見つかります。

うみ海をきれいにするために

わたしたちに何ができるのでしょうか?

ごみとなるプラスチックを減らそう

プラスチックごみを出さないようにしましょう!



- ・お買い物はレジ袋を買わずにマイバックで
- ・マイボトルを使おう
- ・詰め替え商品を買おう

なに

使ったものはポイ捨てをせずきちんと分別しよう

プラスチックはきちんと分別をすると資源になります。

プラスチックはきちんと分別をすると資源になります。

- ・外出先でのごみは持ち帰ろう
- ・プラマークがあるものは「容器包装プラスチック」に分別しよう



地域の清掃活動に参加しよう

まちをきれいにし、ごみが海に流れ出ないようにしよう!



- ・地域のクリーン作戦に参加しよう
- ・普段からごみを見つけたら拾いましょう